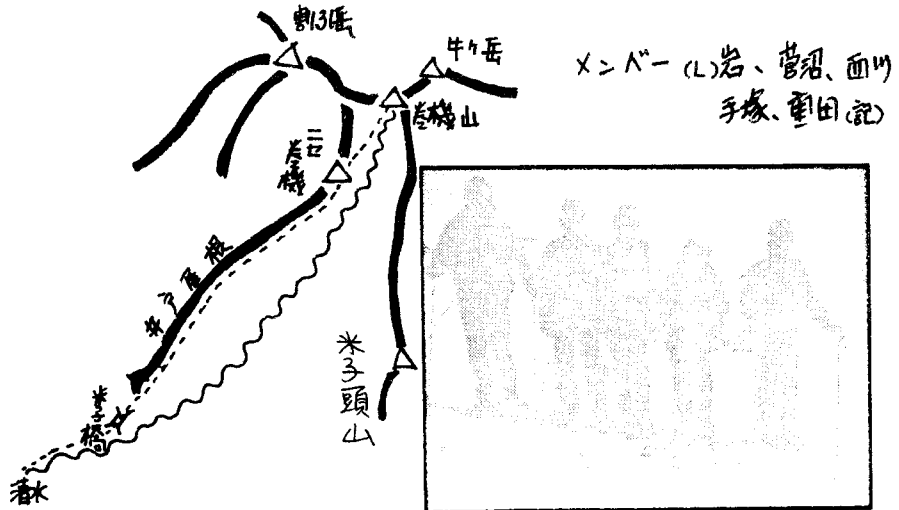


巻機山 米子沢

82.3.22 晴



快晴の巻機山頂にて

5:45

清木を出発

この時期、この時間になると、夜は完全に明けて、快晴
冬山登山は天気が全てなので、これで山登りのハッ
ゴをしたかいがあった。

気温も高く、5月連休の様

歩行ペースも早い様な気がする。

7:50

井戸の壁の上にて

井戸の壁には、前日の登山者のステップがかなりハ
ッキリと残っていて、助かった

この頃より太陽がツリツリと照り付け始め、それと
共に気温もグ~~~~ンと、UP (少なくとも本人には、
そう感じられた。)

それから先は、二言目には「暑い、暑い」と、言いながら
登った。

とに角この日は、暑かった。

9:25 ニセ巻機のすぐ下の急斜面

暑い!

10:15 ニセ巻機

暑い!

11:15 巻機山

暑い、暑い、とは言っても、そこは2千メートルを越える、雪山の山頂、雪をかむった遠くの山々をながめて、1息入れれば、やがて寒くなってきて、そして、「こんなフソ寒い所、いつまでもいられないよ」と言う言葉が出始めて、30分程で下山となった。

11:45 滑降開始

米子沢も快適な滑降が楽しめたのは、上部だけで強烈な日ざしにさらされて、雪が重いのなんのって、スキーを回すのに四苦、八苦、出合付近のなだらかな斜面に出た時は、正直「ホッ」とした。

13:10 米子橋

米子沢は、今年の様な雪の少ない時でも、通が出ている様な所はなく、斜度、斜面とも、中程度で、時期が良ければ、快適な滑降が約束される、良いルートの一つではないかと思った。

尚、小さなナダレに、いくつか出合ったので、出かける時はその点に注意する必要がある。

13:40 清水部落

前日のシッケイ泥

